

## 日本難病・疾病団体協議会(JPA) 3つのアンケート結果を発表 その1

### ① 紙の保険証廃止に関するアンケート

紙の保険証廃止について、様々な報道等により現状のまま移行を実施すれば、医療機関、行政機関、支援機関等の関係機関に大きな負担と混乱をもたらすことが予想されている中、患者・家族においてもその声を集約するため、JPA 加盟団体に対してアンケート調査を実施した。

アンケートに対しては、全体で 54 団体(全国疾患団体 21 団体、地域難病連 13 団体、全国疾患団体支部 18 団体、支援団体 2 団体)より回答が寄せられた。全体の 52%(28 団体)よりマイナ保険証への移行について反対の考えが示され、どちらともいえないという回答とあわせると9割を超える結果となり、賛成とした団体は 9%(5 団体)にとどまった。

反対の主な理由としては、情報漏洩やカードの紛失、盗難、悪用の危険性など、マイナンバーカードに対する不安の他、移行理由が不明といった理由が挙げられた。また、どちらともいえないとした理由としては、上記の他に高齢者や障害者へのフォローや事前準備、情報提供の不足などが挙げられた。

上記のアンケート結果から、患者家族の立場においても、マイナ保険証への円滑な移行は到底期待できず、大きな負担と混乱をもたらし、難病法の目的である「患者に対する良質かつ適切な医療の確保と難病の患者の療養生活の質の維持向上」に反する施策となりかねないと言える。よって、紙の保険証廃止については時期尚早と考え、マイナ保険証と紙の保険証の選択が可能となるようにしたうえで、マイナ保険証については、関係機関の体制整備や患者・家族をはじめとする国民の不安払しょくに向けた丁寧な説明に十分な時間を割くことを提起していきたい。

## 現行の保険証廃止についてのアンケート結果

対象 加盟・準加盟団体(1 団体につき 1 回答)

アンケートテーマ 現行の保険証廃止

アンケート期間 2024/7/9～31

有効回答数:54

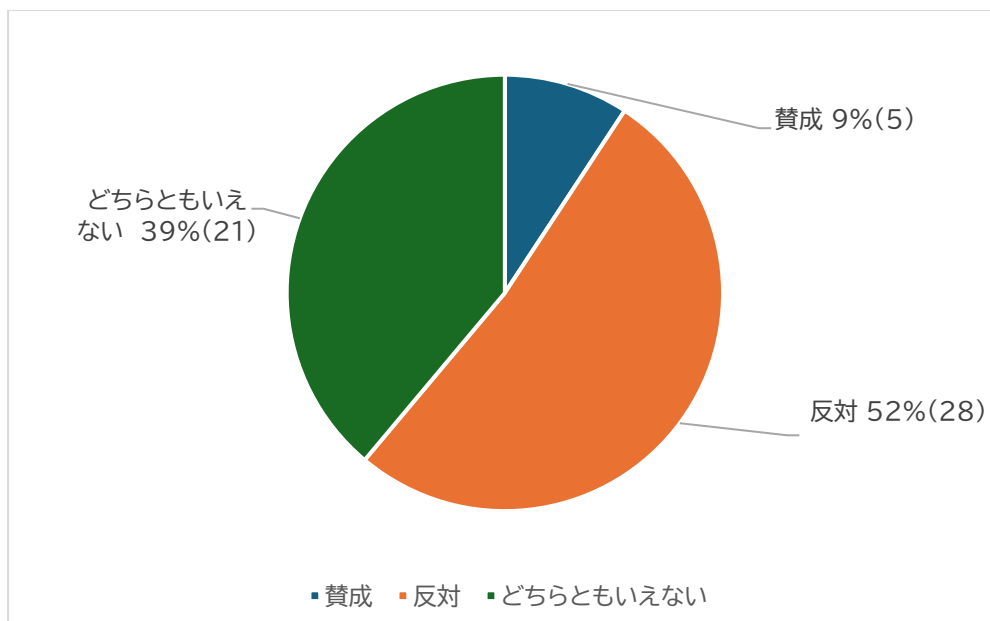
### 【設問】

- ① 令和 6 年 12 月 2 日をもって、現行の健康保険証の新規発行が終了となり、マイナ保険証への移行が予定されていますが、貴団体の考えに最もあてはまるものをお選びください。
- ② ①の回答を選ばれた理由をご記入ください。
- ③ ①の回答で「反対」または「どちらともいえない」を選ばれた方にお聞きします。  
今後どのような運用がよいか、お考えがありましたらご記入ください。
- ④ 原行の健康保険証の廃止について、加盟団体や会員の皆様から寄せられている声などがありましたらご記入ください。
- ⑤ 現行の健康保険証の廃止についての自由意見をご記入ください。

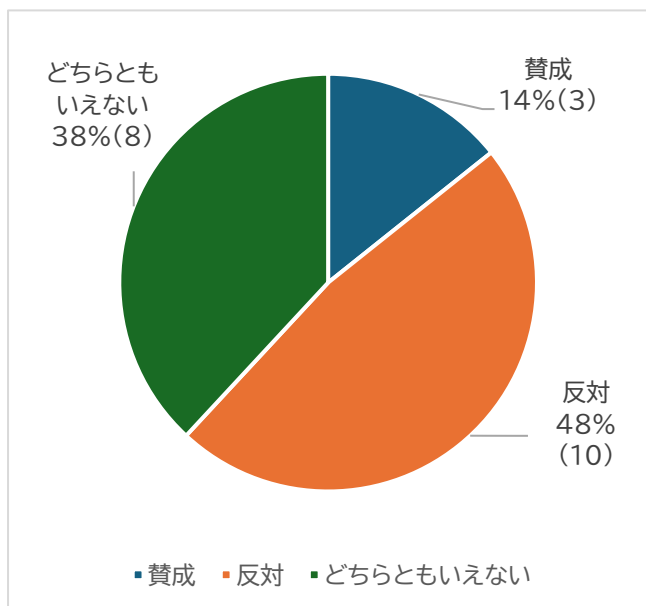
### 【回答】

① 令和 6 年 12 月 2 日をもって、現行の健康保険証の新規発行が終了となり、マイナ保険証への移行が予定されていますが、貴団体の考えに最もあてはまるものをお選びください。

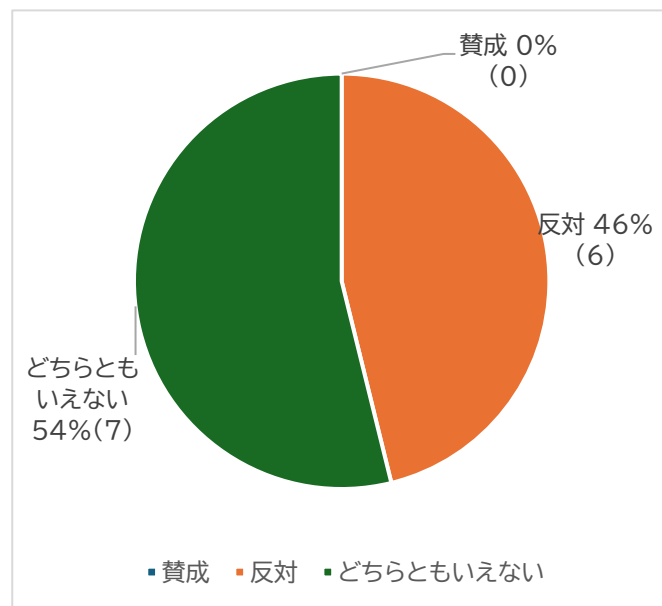
全体(54)



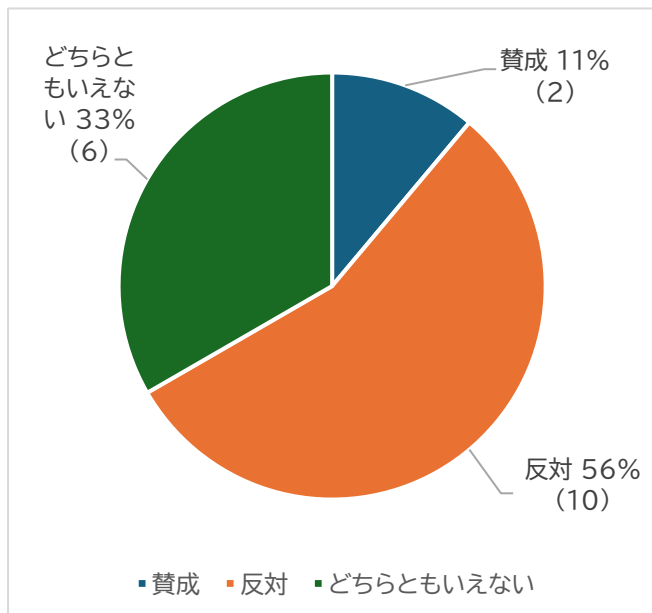
1全国疾患団体 (21)



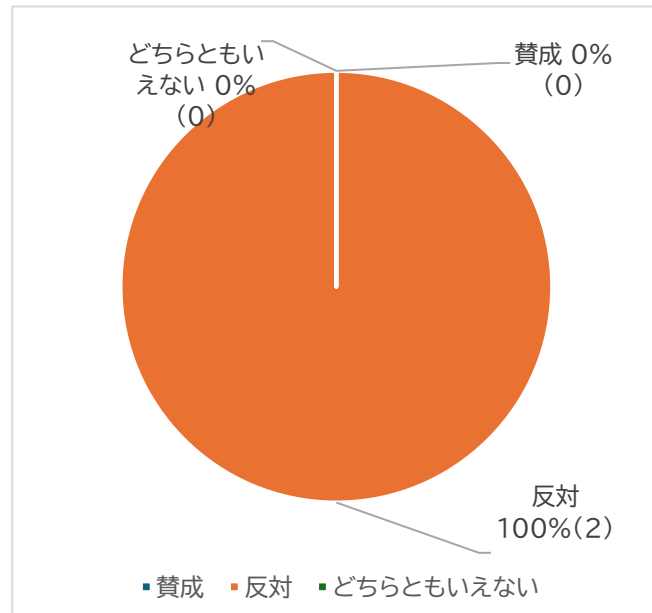
2地域難病連 (13)



3疾患団体支部 (18)



4支援団体(2)



② ①の回答を選ばれた理由をご記入ください。

※()内は数、黄色い表示は地域難病連の回答

【賛成】

- ・持ち物が減る(2)
- ・医療 DX の推進(2)
- ・不正防止
- ・主治医の負担軽減(難病申請書類作成)
- ・医療費の抑制につながる
- ・データ活用が容易になる

【反対】

- ・移行理由が不明(4) (7)
- ・システムへの不安(1) (5)
- ・紛失、盗難、悪用の危険(2)(2)
- ・切り替えをしていない人が多い(1)(2)
- ・不利益が多いと予想される(2)
- ・本人以外に管理者が必要なケースの運用が不安(2)
- ・パスワード管理への不安(災害時、乳幼児&高齢者&認知機能障害)(2)
- ・マイナンバーへの不安
- ・保管先(データ?カード?)の不明
- ・問い合わせ先の不明
- ・マイナカードの取得困難(体調、障害)
- ・自力で動くことが難しい遠方の親の手続きが不明
- ・医療機関にかかる移行費用の問題
- ・風貌が変化する患者の顔認証への問題(データ再取得?手数料?)
- ・国に管理される
- ・被保険者にメリットがない
- ・情報内容の変更に時間がかかる

【どちらともいえない】

- ・団体としての意見を集約・決定していない(6)
- ・高齢者、障害者等へのフォロー不十分(5)
- ・システムへの不安(3)
- ・管理面の不安(2)
- ・事前準備、情報提供不足(2)

- ・顔認証、パスワード入力などの手間がある
- ・現行の保険証がないと不便
- ・情報内容の変更に時間がかかる

③ ①の回答で「反対」または「どちらともいえない」を選ばれた方にお聞きします。

今後どのような運用がよいか、お考えがありましたらご記入ください。

※()内は数。黄色い表示は地域難病連の回答

- ・現行のものとの併用(6)(13)
- ・現行のまま(4)(7)
- ・情報提供による理解をはかる(3)
- ・問題を解決した上で進める

④ 現行の健康保険証の廃止について、加盟団体や会員の皆様から寄せられている声などがありましたらご記入ください。

(加盟団体、会員の皆様へアンケート調査などを実施されている団体がありましたら、可能な範囲でご共有いただけますと幸いです。)

※原文まま

【賛成】(3)

- 指定難病や小児慢性もマイナンバーカードに一元化してほしいという意見が上がっている。
- マイナ保険証では、(高額療養費制度を使っている)限度額認定証の必要がなくなり多数回の把握にも役立つようになればと期待する。将来的には所得税確定申告時の医療費控除の申請手間が省けることも期待したい。
- マイナ保険証への移行は時代の流れで当然であるという考えの方もおられます。

【反対】(4)

- アンケート調査をしていない。役員間では、廃止に反対の声が多数。
- 日本リウマチ友の会 滋賀支部では、「賛成」は0%、「反対」は75.0%、「どちらでも」は25.0%(ただし、原行で何ら困っていない)というお応えを出されている。
- 今まで通りで良いし、マイナ保険証と従来の保険証とで差額をつけたり、受付対応に差をつけるのはやめて欲しい。

●特にアンケート集計はしておりませんが、新しいことは面倒だから今やっていることを変えないで欲しいという声も良く聞きます。

#### 【不安】【情報漏洩も不安】（14）

●マイナンバーに対する不安の声もまだ届いています。その不安が亡くならないとマイナ保険証への移行が進まないと思います。

●マイナンバーカードに様々な情報が入り、漏洩しないのか非常に疑問を持つ。様々な企業でも情報漏洩があり、このカードに関して情報漏洩はないと言い切れるのか不安である。

●情報漏洩の懸念という声があった。

●患者会では情報の漏洩について不安を感じている。

●個人情報の塊であるマイナカードを外出時に常に持ち運びしなければならないのは紛失に伴う危険がとても大きいです。

●諸外国では、1枚のカードに個人情報の塊の性格を与えることはされていないと聞いています。

●カードになると小さく出し入れ等で落とし易く顔写真・個人情報が入力されているので悪用されないか不安。

●不安と不信感はぬぐえない

●マイナー保険証のマイナンバーデータが漏洩する恐れがあり特定されて個人情報が流失する恐れがある

●マイナンバー保険証の4桁の暗証番号が漏れてしまうと医療情報だけでなく納税や所得の情報などを閲覧することができてしまう

●マイナンバーカードを保険証として持ち歩くことに不安がある。

●マイナカードに組み込まれる IC チップは大丈夫とは言いが、世界中でハッカーなどデジタルによる犯罪も高度化、巧妙化し 100 %安全とは言えない。健康保険証、免許証など個人情報にかかわるものは別にしておくべきだし、全て一つにする必要もない。

●マイナ保険証を導入して、それがきちんと運用されるのか不安です。あとマイナカードを携帯したくないという気持ちもあります。

●マイナ保険証ならではのメリットが見えない。疾患特異性を踏まえ、支障無く使えるのか不安である。

#### 【不信感】【強引でおかしい】（5）

●高齢者を主体とした情報弱者の切り捨て問題に増大する

●そもそもマイナンバーカードの取得は任意のもので、強制の方向にするのであれば、法改正が必要ならず。その議論を経た上で決めていただきたい。舵を切るにしても情報管理については厳格にしていいただきたい。ちなみに、自分は取得済ではあるが、情報管理に不安があるため、今のところ保険証としては使っていない。

●デジタル化に対して反対するものではないが、今回の進め方は余りにも杜撰。マイナカード普及の為、国民の命にもかかわる健康保険証を人質にした事。国民の理解に務めると言うがその後何もせず、逆に免許証、携帯電話購入にもマイナカードの連携を義務化。

●廃止する意図が不明。どうせまた利権や金が絡んでいる。仮に廃止するならば、余計なポイントばら撒き無しで、利用者が 8 ~ 9 割になってからが筋ではないか。

●そもそも国民説明を疎かにして、ニンジンをぶら下げる(お金で人をつるような)導入方法に不信感がある。情報一元化するのは、まず病院側の診療管理システムを先に行い病院間の情報共有できるシステム構築が医療費の抑制に繋がるのではないか。

#### 【支障ある】(7)

●福祉施設からはマイナンバーカードの管理体制ができない。医療事務からはマイナンバーカードには転職前の情報しか得られず保険適応できない事案が多く業務に支障がでる。

●福祉施設などでは、これまで健康保険証を預かってきましたが、預金口座もひも付けされれば、預かることは困難になります。

●災害に伴う停電は、広範囲・長期間となっています。その間はマイナカードそのものが使用できなくなります。

●高齢、独居老人、施設入居者等で自分では手続きが出来ない人がある。

●マイナー保険証の使用は医療現場で混乱が生じている報告がある

●高齢者は数十年前の顔写真をマイナンバーに登録してマイナー保険証で顔認証が誤動作する恐れが生じる

●高齢者は現行の保険証ですら紛失する恐れがあるから保険証をコピーする習慣がありマイナー保険証もコピーすれば使用できるとものと思い込んでいるので、医療現場混乱が生じている報告がある

#### 【負担大きい】【面倒】【大変】(4)

●役所に行くのがたいへん／介護タクシーを頼むと料金が高い

●重症難病患者・高齢者などは、マイナカード取得すること自体が難しいです。これまでは手続きしなくても健康保険証が届けられていましたが、5年に1回の更新手続きが必要なことは負担が大きいです。

●これまでの保険証は月に一度の提示でよかったのが、通院時に毎回提示しなければならないのは負担です。

●あらゆる情報が紐付けされることで手続きが簡単になるのは便利で活用させてもらっており、申請もオンラインでできるのは良いが、マイナンバーカード自体の受け取りに手間がかかるのが難点。更新時にまた待ち時間があると思うとうんざりする。乳幼児については特に指定の写真を撮ることが難しく申請できないでいる。

#### 【もっと簡単にしてほしい】(1)

●介護保険、医療保険があって、更に後期高齢者だとか、非常に分かりにくいです。もっと分かりやすい制度とか、IC チップ埋め込みでも良いので、出すだけで自動的に区分からレセプトとか、スムーズにできるようなものを作って欲しい。

#### 【マイナンバーを持っていない】(2)

●アンケートはとっていませんが、集まりの時、時々話題にしますがマイナンバーそのものを持ってない

方もあります。コロナ以降、急速に進む時代の速さについていけないというのが本音なのかもしれません

●マイナンバーカードを発行してない方もいる(特に高齢者など)その後どうしたらよいのか

【現行を残したい】(3)

●加盟団体にアンケート等はとっていませんが、役員会で検討し、難病連も加盟している関係団体と共に、7月21日に「現行の健康保険証の存続を求める県民集会」に参加・協力した。

●現在の保険証は各自がひと目で内容確認が出来て分かり易い。

●保険証は病院受診時(書類の作成時)にやり取りがスムーズなので廃止して欲しくない。

【選択したい】【両方ほしい】(3)

●健康保険証とマイナ保険証どちらか選択できたらいい。マイナ保険証にするのなら特定医療費と一緒にして欲しい。

●現行のままを希望(両方使えるようにしておいて欲しい)

●廃止はなしにして、どっちも使えるようにようにして欲しい。

【必要性感じない】(2)

●なぜ現行の保険証ではだめなのかわかりません。

●マイナー保険証でより良い医療が受けられる保証がない

【浸透していない】(2)

●毎週行く病院や薬局でもしつこく呼びかけられますが、応じる方はあまり見受けられません。

●マイナ保険証に切り替えている人は現状半分にも満たない状況である。

【情報不足】(2)

●会員からの声はあまりありません。情報が不足して問題意識が育たないようです。

●廃止のメリット、デメリットの十分な周知が必要と思う。

【その他】(1)

●JPAは特定の政党を支援すべきでないと思います。

⑤現行の健康保険証の廃止についての自由意見をご記入ください。

※原文ママ

注:団体が会員向けに行ったアンケートや意見収集をそのまま記載しているものがあるため、1団体1回答ではなく、意見として出されたものを個別に分類しています。また、1回答の中に複数の要素が入ったものは、内容を分けて分類しています。内容はだまかに【移行に賛成する自由意見】【移行に不安が残るという内容の自由意見】【移行に反対する自由意見】【その他】に分類しています。



#### 【移行に賛成する自由意見】（6）

- 予定通りのスケジュールで進む事を期待したい。また、難病患者の医療情報の一括管理や、患者発見、患者支援につながる働きかけを JPA に期待したい。
- 薄すぎるし、防水にもなっていないので、廃止には賛成です。
- 早くデジタル化を推進すべき！マイナカードで全てが完結できるようにすべき！
- 確かにマイナが健康保険証か 2 択は必要無いと思う。
- 現在マイナンバーカードを使用しており、健康保険証は使用していないので廃止して良い。現在、行政の申請にマイナンバーカードと保険証のコピーが必要な場合があり煩わしいため、1 本化して欲しいため廃止されて利便性向上が期待される。
- より便利になるなら良い

#### 【移行に不安が残るとい内容の自由意見】（44）

内容を大まかに以下の5つに分類しています。

- ①「情報不足」「啓蒙不足」「配慮不足」に関するもの（15）
- ②「セキュリティ」に関するもの（7）
- ③「不信感」に関するもの（2）
- ④「移行までの時間的問題」に関するもの（11）
- ⑤「管理面」「手続き面」に関するもの（9）

#### ★主に「情報不足」「啓蒙不足」「配慮不足」に関する意見（15）

- キチンとしたスキームや対策の啓蒙が必要
- マイナンバーに対する不安もまだありますので、マイナ保険証に移行する方があまり増えていないと思います。健康保険証もしばらくの間は併用できるようにしてほしいです。
- 後期高齢者だけでも廃止にしないで、亡くなるまで使えるようにしてほしい
- 現行の保険証を廃止し、マイナカードに移行することについてのメリット・デメリット、また、難病を抱えている者にとって特別考えなくてはいけないデメリットなどの情報を正確に整理して把握していないところがあるが、すでに決まっていることであり、今から何かを申し上げたところで変わるのだろうか？という疑問もある。制度が決まる前に配慮しなければならない点などについて公的に関係機関などに聞いてもらえる仕組みがあればいいと思う。
- マイナ保険証使用に伴うトラブルへの対策を広く共有してほしい。何がどうなっているのかよくわかりません。
- 廃止は良いと思うが、移行するのにもう少し説明と安心感があると嬉しい
- 高齢者世帯に普及させる為に行政の力が必要だと思います
- 難病を持つ人へのマイナ保険証等に移行するメリットを教えてください。
- お年寄りには混乱しているかもしれない
- 健康保険制度は、日本国民にとって大事な制度である。国民に不利益が無いようにしてほしい。

- 認知症老人など、マイナ保険証使用時の操作等で、適切な判断と行動ができない人への配慮を良く考えて欲しいと思います。
- 施策の発信も弱いですが、医療機関での案内も少ないですね。(ポスターが貼ってあるだけでは理解できない方が多いと思います)
- 視覚障害者への対応が不十分である。  
メリットの周知が出来ていない。
- そもそも、マイナンバーカードの取得は任意であり、所持したくないという人の意思も尊重されるように健康保険証は廃止せずに、選択できる仕組みにしていくべきと考えています。
- 廃止前提で見切りすることより利用者が不安に感じる問題に、正面から答えていくことが一番大切、現場と患者が混乱状態を引き起こすことが目に見えている。

★主に「セキュリティ」に関する意見 (7)

●まずは国民の信頼を得るために、マイナンバーの登録データにミスがないようにし、セキュリティなどについても、しっかり国民に情報を発信してほしい。政治家が国民に向けて真摯な態度を示すことが先決だと思う。

●「マイナンバーカードの保険証としての利用登録」をすると、シリアルナンバーと被保険者番号を結びつけることができ、その結果マイナポータルで医療・健康等の情報が見られるようになると、それを「自分の意思」(本人同意)で民間サービス(例えば生命保険業界)に提供できるようになります。これをサービスを提供する民間企業の側から見れば、「本人同意」のもと得られた個人情報(医療、健康情報等)を使うことで、効率化やリスク回避ができるようになり、利益を増大させることが可能になると言われています。

すでに、マイナポータルで閲覧できる自分の医療・健康情報を、「本人同意」のもと、民間サービスに提供する仕組みづくりが始まっており、ある生命保険会社は、2022年末、本人同意のもと、マイナポータルから医療情報等を取得し、保険申込時の引受け査定や、給付金の算定に利用するサービスの提供を検討中と発表。ある生命保険会社は、医療データ分析会社とともに、2023年3月、マイナポータルから得た情報を引受け査定(AIを使った引受けリスク予想)に生かせるかの実証実験を行うと発表しているとのこと。

マイナンバーカードの利用促進は、社会保障費の削減と、企業の個人情報の利活用も目的とされていると思います。なし崩し的なマイナンバーカードの活用拡大が予想されるだけに慎重な判断が必要と考えています。

今後、民間のサービス(保険、健康、介護、融資、就職斡旋、婚活等)を受けるために、マイナポータルで閲覧できる自分の医療・介護・健康を、「本人同意」のもと、当該企業に提供する仕組みが整備されていくことになり、「本人同意」しないとサービスを受けることができなくなると考えられます。民間サービスにおいても病気を持った方は、多くの面で不利益が生じる可能性があることを考慮しないといけないのではないかと思います。

繰り返しになりますが、民間企業等は、マイナポータルを経由して「本人同意」のもと、提供された個人情報などをもとに、一人一人を査定(プロファイリングによる選別)していくことになり、これは人権侵害へとつながる可能性が大きいです。EU(欧州連合)は「プロファイリングされない権利」を個人情報保護法である「一般データ保護規則 GDPR」(2018/5 施行)で明確にしているそうで、日本もこのようなことが必要になるかもしれません…

●マイナカードに個人の情報が全て入ることになりますが、悪用されたときの保障はなど対応できるのか心配です。問題へどう対応するのかできるのか国民に周知して、安全性がわかれば利用に反対する人は少なくなるかと思えます。

●健康保健証とマイナンバーカードとの「ひもつき」に不安しかない。

●マイナ保険証を求める各所(個人病院から総合病院まで)が個人情報を流出させないシステムや倫理感を持っているのか非常に不安がある

●安全性が確認出来るまでは不安がある。

●セキュリティー、個人情報保護に関する不安がある。

#### ★主に「不信感」に関する意見 (2)

●何の目的があるのかを明確にしてほしい。うわべの目的ではなく本音は何か。多くの難病患者や家族は病名が漏れることを恐れています。

●もっときめ細かい内容説明を行い、任意のマイナカードで何をしようとしているのか、疑念を晴らしてもらいたい。

#### ★主に「移行までの時間的問題」に関する意見 (11)

●マイナンバーカードの普及率が低く、普及には時間をかけなくてはいけないと思う。丁寧に移行してほしい。

●国民の意見をもっと早くに収集した上で、それを反映した移行計画として欲しかった。

●マイナ保険証への不安が残っているなかで、強制的に移行させられる印象が少なからずある。いずれは完全移行するにしても、もう少しの間は新規発行を継続し、十分な移行期間をいただきたい。

●既に廃止まで半年を切っていますが、年配の方などスムーズに移行できるのか。

●マイナ保険証移行のメリットは理解できるが、マイナ保険証読み取り装置の普及率の低さ等を考慮した場合、12月2日に現行の保険証を廃止して医療現場が混乱しないか？マイナ保険証移行で考えられる問題点を集約し対策を十分に検討しているのか

●③でも記入したように、拙速に導入するのではなく、患者や医療関係者の意見を十分に聞き取り、安心して利用できる制度になるまでは、廃止を延期すべきだと考える。

●もっとよく案を練って進むべきだ

●なぜ、そんなに急ぐのか。もう少しゆっくり移行しても良いのでは？

●なんでもかんでも新しい方向に急ぐことは危険だと思う。利点もあるかもしれないが、マイナス面の

大きさも同時にあるはず、もう少し慎重にお願いしたい。

国にとって便利さはあるでしょうが、しかし便利さは何を産むか、もっと人間らしい、もっと弱者に優しい方策はないのか、国は頭を冷やして考えていただきたい

●医療の質の向上や技術の進歩、患者が受診する上での利便性を高めていく上でのデジタル化は将来的に必要です。しかし、そのために健康保険証を廃止することを急ぐことは別の問題です。デジタル化については、十分な情報管理のシステムの構築や国民のなかでの議論を充分に行った上で慎重に進めていくべきです。

●国が拙速に様々な個人の医療情報との連携を進める背景には、医療や社会保障費削減のための「給付と負担の見直し」が大きな目的であることも踏まえて見ていくことも重要です。

★主に「管理面」「手続き面」に関する意見（9）

●廃止にせず、両方とも使えるようにしてほしい

●マイナンバーカードを持ち歩くことが不安

●お年寄りや障害者は大丈夫なのか

●世帯主の会社が、すぐに対応してくれれば良いと思いますが、小さな会社やフリーランスの方は、手続が混乱しそうで、不安です。

●マイナカードか現保険証か、どちらかに

●機械代やシステム更新代など病院側の負担が大きすぎると思うので減免など国がしっかり医療機関をサポートしてほしい。重度医療など、マイナ受付しても窓口でわざわざ受給者証を提示しなければならないので、マイナカードに情報を入れて一元管理してほしい。

●会社を退職又は変更になった際、迅速に反映されるのか心配

●一般の人は良い事かもしれませんが、なくしたときはどうなるのかと不安はまだあります。

●新しい制度にも利点はあるようですが、両方使えるようにしてほしい。

新しい物に慣れるのに時間がかかるので心配です

【移行に反対する自由意見】（18）

●今現在の状況を国は把握できているのでしょうか。把握しようとしているのでしょうか。

国民が抱えている不安を解決しないまま強行する意図は何でしょうか。強い憤りを感じます。

●②以外にも、災害時(特に広域に起こる)に関しても、一切の通信環境が遮断されることも想定されるし、なにより個人情報管理に不安しかいないため。

マイナ保険証を何が何でも早急に押し通そうとする行為に、さらに不安、不信感をいだいてしまいます。

●マイナンバー制度には、財務省の影が見え隠れする。

●預金情報等の資産を紐づけられたら丸見えなので反対。

- 医師数の不足に起因する問題がマイナ保険証を進めることで改善できるとは思えません。
- 薬の管理は、現行のお薬手帳で十分ではないでしょうか。患者・家族・介護者などが読み取り器を使わず、自分の目で確認することができるのは断然メリットではないでしょうか。
- 制度が変わるのは面倒
- 廃止するメリットよりデメリットの方が大きく上回ると個人的にはおもいます
- 薬だけもらいに行く時は 保険証があればいいが マイナ保険証だと本人も連れて行かないといけなくなるのが困る。診察しなくてもいい時は連れていくのが負担
- 障害者手帳所持者と子どもは廃止しないでほしい
- マイナンバーを発行していない人からしたら、困ってしまう。障害児を連れて手続きに行くのも一苦労
- 今のままで変えないでほしい。
- 管理システムに不安が有るままに、現行の保険証の廃止を急ぐ意味が分からない。
- 現行廃止の理由、メリットがわかりません。
- なぜ、マイナと一本化する必要があるのか。それよりも、アプリ化してほしかった。
- すぐに廃止は困る。使いやすく医療機関などの体制も統一して整ってから廃止してほしい。
- 廃止してほしくない
- 運転免許証を取れないので、身分証明書は複数あった方が良いので、保健証は残して欲しい

#### 【その他】(1)

- 難病団体で、マイナカードから派生する現行の保険証に関する意見をまとめるのは、反対である。難病団体が、政治に対する圧力団体になってはダメだと思う。難病団体は、困っている難病患者を救うことと、難病に対する理解を深めることが目的だと思うから。賛成・反対は違うところでしたらよいのではとおもう

以上